

旭川 上川

旭川支社
 ▷報道 ☎0166・21・2516
 FAX 21・2517
 Eメール asahik@hokkaido-np.co.jp
 ▷販売 ☎ 21・2533
 ▷広告 ☎ 21・2539
 ▷事業 ☎ 21・2555
 富良野支局 ☎0167・23・2019
 士別支局 ☎0165・23・2621
 名寄支局 ☎01654・3・3395



原発から自然エネルギーへの転換を訴える吉原さん

「脱原発宣言」の城南信金顧問

自然エネルギーで 地域経済再生を

旭川講演で訴え

自然エネルギーの活用と地域経済の再生について考える講演会が27日、旭川市大雪クリスタルホールで開かれた。東京電力福島第1原発事故を機に「脱原発宣言」をした城南信用金庫(東京)の吉原毅顧問(63)が講演し、市民約150人が耳を傾けた。(山中いずみ)

札幌の経営者らでつくる市民団体「北海道の未来を拓く会」(札幌)の主催。吉原さんは脱原発や自然エネルギーの推進に関わる個人・団体の連携を促すため、小泉純一郎元首相らが設立した「原発ゼロ・自然

エネルギー推進連盟(原自連)の会長も務める。講演で、注目される自然エネルギーとして、農地に太陽光パネルを設置し、作物を育てながら発電も行う「ソーラーシェアリング」を紹介。売電で農家の収入

が増え、後継者対策や耕作放棄地の再生にもつながる

ており、「千葉県匝瑳市では新規就農者が増え、祭りなど地域のコミュニティが復活した」と述べた。原発から出る放射性廃棄物は放射線が安全なレベルに下がるまで10万年かかり「長年保管するコストをみておらず無責任。将来のこの国のあり方を決めるのは私たちで、責任がある」と脱原発を訴えた。